




入学希望の皆様へ	在学生の皆様へ	卒業生の皆様へ	企業の皆様へ	地域の皆様へ	教職員の皆様へ			
ホーム	長崎大学について	学部・大学院・附属施設	修学案内	学生生活	留学・国際	研究活動・産学官連携	キャリア支援 就職情報	入試情報

ホーム > 長崎大学について > 大学からのお知らせ > ニュース&トピックス一覧 > 原爆後障害医療研究所の「大学等放射線施設による緊急モニタリングプラットフォーム構築のための教育研究プログラム」が原子力規制庁による平成28年度原子力規制人材育成事業に採択されました

長崎大学について

学長メッセージ
大学からのお知らせ
ニュース&トピックス
イベント情報
学術情報
公開講座
広報誌
施設貸出案内
宿泊施設「観月荘」のご案内
東京事務所(長崎大学教職員・学生・OB専用)
調達・工事情報
教職員採用情報
大学案内
理念、ミッションの再定義及び特色
ロゴマーク・学歌など
寄附金・共同研究・受託研究
情報公開・個人情報保護
数字で見る長崎大学
大学点検・評価
卒業生向け情報
国際戦略

原爆後障害医療研究所の「大学等放射線施設による緊急モニタリングプラットフォーム構築のための教育研究プログラム」が原子力規制庁による平成28年度原子力規制人材育成事業に採択されました

 ツイート  Bookmark 

2016年07月20日

原子力規制人材育成事業は、原子力規制庁が国内の大学等と連携し、原子力規制に関わる人材を、効果的・効率的・戦略的に育成することを目的として推進している公募型事業で、今年度は10件の採択予定に対して17件の応募がありました。今回採択された事業は、長崎大学による福島原発事故後の現地初期対応、環境モニタリング、飲食物等核種分析、住民や初期対応者等の被ばく線量評価等の経験から得られたさまざまな教訓を、全国の放射線施設の活用という観点から今後に生かすために提案したもので、事業期間は平成31年度までの4年間で予定されています。事業のポイントは次の通りです。

- ✓ 大学等の放射線施設を基盤とした、原子力発電所関連事故、核テロ、線源盗難・紛失等の際の緊急モニタリングプラットフォームの構築のために必要な若手人材の育成を、10大学による全国的な組織体制のもとで実施する。
- ✓ ①放射線測定、②被ばく線量評価、③健康影響の評価、④データの正しい理解と伝達に関する知識と技術を身につけ、緊急時に対応の中心となる中核人材の育成(コア人材育成)と、その基本を学ぶ人材の教育(ゲートウェイ教育)を併行して行う。
- ✓ 既存の学協会による学術啓蒙活動、及び各大学等における法定放射線講習会、学内セミナー等を活用し、多人数、多地域における研修の実施を可能にする。
- ✓ 教育コンテンツはパッケージ化し、高品質で均質化された教育を提供する。プログラムHPや既存のネット教育プラットフォームを利用して、普遍性とアクセシビリティの高いオンデマンド教育の実現を目指す。
- ✓ 本事業により我が国の緊急時対応能力向上への貢献を目指す。また、教育研究を通じて放射線施設の定常時の安全管理技術も実質的にレベルアップすることにより、放射線安全行政にも貢献する。

本事業の採択については平成28年7月20日の原子力規制委員会で報告されました。

[このページの先頭へ](#)

[プライバシーポリシー](#) | [サイトポリシー](#) | [免責事項](#) |

[ホーム](#) | [長崎大学について](#) | [学部・大学院・附属施設](#) | [修学案内](#) | [学生生活](#) | [研究活動・国際交流](#) | [就職情報](#) | [入試情報](#) | [関連リンク](#) |

国立大学法人 長崎大学: 長崎大学広報戦略本部 〒852-8521 長崎市文教町1-14

Copyright© 2010 Nagasaki University, All Rights Reserved.